

歌劇
リゴレット
RIGOLETTO

2018.11.25 [日]

14:00開演 (13:00開場)

金沢歌劇座

チケット価格

SS 12,000円(指定席) S 10,000円(指定席)
A 7,500円(指定席) B 5,000円(指定席)
C 3,000円(自由席)

チケット取り扱い

石川県立音楽堂チケットボックス 076-232-8632

金沢歌劇座 076-220-2501

ローソンチケット(Lコード52244)

チケットぴあ(Pコード124-566) / セブンイレブン

託児ルーム(有料)

076-223-9898

利用される方は11/19 17:00までにお申し込みください。

※未就学児の入場はご遠慮いただきます。

OEK定期会員 チケット優待割引

SS 2,000円引、S 1,500円引

(石川県立音楽堂チケットボックス窓口のみの取り扱い)

※お一人様2枚まで購入いただけます。

※割引の併用は出来ません。

お問合せ

金沢芸術創造財団

076-223-9898 www.kanazawa-arts.or.jp

石川県音楽文化振興事業団

076-232-8111 ongakudo.jp



金沢歌劇座

〒920-0993

金沢市下本多町6番丁27番地

TEL 076-220-2501

www.kagekiza.gr.jp

〈アクセス〉バス:JR金沢駅
兼六園口(東口)バスのりば
3番より「東部車庫」「金沢学
院大学」行乗車、本多町にて
下車。約20分。

「リゴレット」の魅力

演出家 三浦 安浩

これは異常な物語である。何しろ、主役の道化師リゴレットは世にも美しい娘ジルダを誰の目にもつかないように自宅に監禁しているのだ。なぜならこの街には美しい女性をすべて自分のものにしようとする公爵がいるからだ。リゴレットは怖れている…自分の娘ジルダが彼の餌食になりはしないかと!そしてその不安は的中してしまうのだが…

しかし、この物語の一番異常なことは、リゴレットの仕事はその公爵の傍らで、自分の妻や娘を奪われた男たちをあざ笑う道化の役を担っていることなのだ。リゴレットは日頃から公爵が犯した罪への人々の「怒り・恨み・呪い」を受け取る立場でもあったのだ。では、自分の娘の純潔を奪われたリゴレットはいったい誰にその「怒り・恨み・呪い」の矛先を向ければよいのだろうか…

さて、このような異常な物語「リゴレット」が、なぜ多くの人々にオペラの名作として愛されているのだろうか。私は思うのだ、それは、きっと、私たちの誰もが、リゴレットのように他人の不幸を笑いつつ、自分の宝は守ろうとするエゴイスティックな一面を持っているからではないだろうか…そして自分の大事なものを失ってしまったリゴレットの悲しみと痛みを、まるで自分自身のように感じるからではないだろうか。そう、リゴレットは私たち自身なのだ。

リゴレットの矛盾し歪んだ箱のような世界は、20世紀ベルギーの画家、ポール・デルヴォーの絵画を思わせる。現代と神話の世界が交錯する永遠の夜の中、美しい女たちは自由を求めて静かに街を徘徊し始める…さあ、金沢歌劇座の扉を開けて「リゴレット」の世界へいらしてください。

主催:金沢歌劇座(公益財団法人金沢芸術創造財団)
公益財団法人石川県音楽文化振興事業団

特別協力:北國新聞社、一般財団法人石川県芸術文化協会

後援:北陸放送、石川テレビ放送、テレビ金沢、北陸朝日放送
助成:公益財団法人カメイ社会教育振興財団(仙台市)

私たちは金沢芸術創造財団の芸術活動を応援しています。

金沢市分譲住宅建設協力会(一般社団法人石川県木造住宅協会) /
JA金沢市 / 株式会社橋本清文堂 / 株式会社ホルテ金沢 /
ホクモウ株式会社 / 株式会社ユニークポジション /
ヨシダ宣伝株式会社
(五十音順)